

SEIKO

目ざまし時計 取扱説明書 電波クロック

お買いあげありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよく
お読みの上、正しくご愛用くださ
いますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保
存し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあり
ます。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際
の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の
損失に対しては責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製する
ことを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつつま
してご不明なことがございましたら、製品本体の裏
面または底面に表示してあります製品番号(型番)を
ご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センタ
ーにお問い合わせください。

(例: AM、PW、KG など)

フリーダイヤル
お客様センター ☎ 0120-315-474

<http://www.seiko-clock.co.jp>

発売元

セイコークロック株式会社

説明書番号 FDA-011J

電池について

警告

- (1) 充電、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。この電池は、リチウム有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、発熱、破裂の原因となります。
- (2) 時計に使用しているボタン電池を取りはずした場合は、幼児の手の届かないところへ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- (3) 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると、発火、破裂の原因となります。

注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- (1) (+)(-)を正しく入れてください。
- (2) 電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。
- (3) この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしないでください。
- (5) 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- (6) 時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
- (7) 時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

製品の特長

東西(福島・九州)の標準電波を自動に選局・受信して現在時刻を表示する電波修正機能付き。(日本国内対応)

音声ボタンを押すと、現在時刻またはカレンダーを音声でお知らせします。
(アラーム時刻、現在時刻を合わせるときも、音声でお知らせします。)

アラームは、音声と3段階のアラーム音でお知らせします。

アラームを一度止めてもまた鳴るスヌーズ機能、約5分後に自動的に止まるオートストップ機能付です。

電波クロックについて

電波時計 / 電波修正機能とは

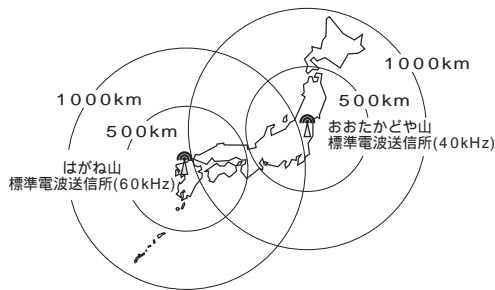
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

標準電波とは

情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2ヵ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ『セシウム原子時計』によるものです。

電波受信について

各々の送信所からの受信範囲の目安は、条件により異なりますがおおむね1000km~1200kmです。個別の状況により異なりますが、東日本地域は40kHz(福島送信所)、西日本地域は60kHz(九州送信所)の電波がより受信しやすいものと想定されます。この製品は40kHz, 60kHzのいずれかが受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。



ご注意

電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できない事があります。このような時は、場所を変えてお使いください。

電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で計時します。

標準電波は、毎時15分と45分からの各1分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。停波に関する情報は、当社ホームページをご覧になるか、お客様センターにお問い合わせください。

(ホームページアドレス <http://www.seiko-clock.co.jp>)

使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。また、電波ノイズを発生させるものの近くのご使用は避けてください。その他、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

ビルの中、ビルの谷間、地下。

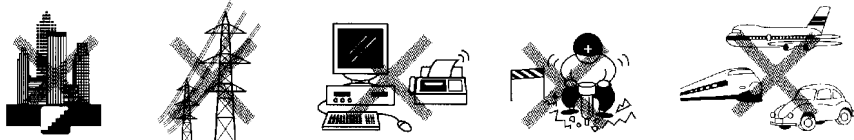
高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。

テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。

工事現場、空港の近く、軍事基地や交通量の多い所など、電波障害の起きる所。

乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)

スチール机等の金属製の家具の上や近く。



使用場所・お手入れ方法

使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

温度が - 10 (氷点下10度) 以下になる所

温度が + 50 (50度) 以上になる所や直射日光が当たる所

例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所

浴室など湿気の多い所

強い磁気や振動がある所

電波ノイズを発生させるものの近く

お手入れ方法

日常の手入れの仕方

わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。

よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾かしてください。

ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。

液晶パネルについて

液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

皮膚に付着した場合

付着物をふき取り、水で流し、石けんで良く洗浄してください。

目に入った場合

きれいな水で良く洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。

飲み込んだ場合

きれいな水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。

温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。

温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなる場合があります。

液晶パネル面に触れないでください。表示が薄くなったりムラになることがあります。

しばらく放置しますと元に戻ります。

保証・アフターサービス

この時計はメーカー保証です。

保証の内容については保証書をご覧ください。尚、保証書は日本国内のみ有効です。

また、アフターサービスも海外ではできません。

保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買い上げ店がお預かりし、メーカーが無料で修理または同等品と交換いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。保証期間中でも無料保証の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

この時計の修理部品は7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。

修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。

修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談ください。

修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

保証期間中・経過後とも、修理品はお客がお買い上げ店にお持ち込みいただけます。

修理を依頼されるときは、お買い上げ店にご持参ください。

保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛かり費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。

製品仕様

精 度: 平均月差 ± 3.0 秒 (気温 5 から 35 で使用した場合)
(電波受信による時刻修正を行わない場合)

表 示 精 度: ± 1 秒 (電波受信による時刻修正を行った直後)

使用温度範囲: - 10 ~ + 50 ただし、表示判読可能温度範囲 0 ~ + 40

ア ラ ム: 音声と3段階に変化する電子音、約5分間オートストップ、約5分間スヌーズ
(スヌーズは何回でも繰り返すことができます。)

カ レ ン ダー: 2000年1月1日~2069年12月31日のフルオートカレンダー
月末、うるう年とも修正不要。

表 示: 日付(月/日)、午前/午後表示による12時間制(現在時刻・アラーム時刻)表示

使 用 電 池: コイン型リチウム電池 SEIKO SB-T51 (電池上の表示 CR2032)

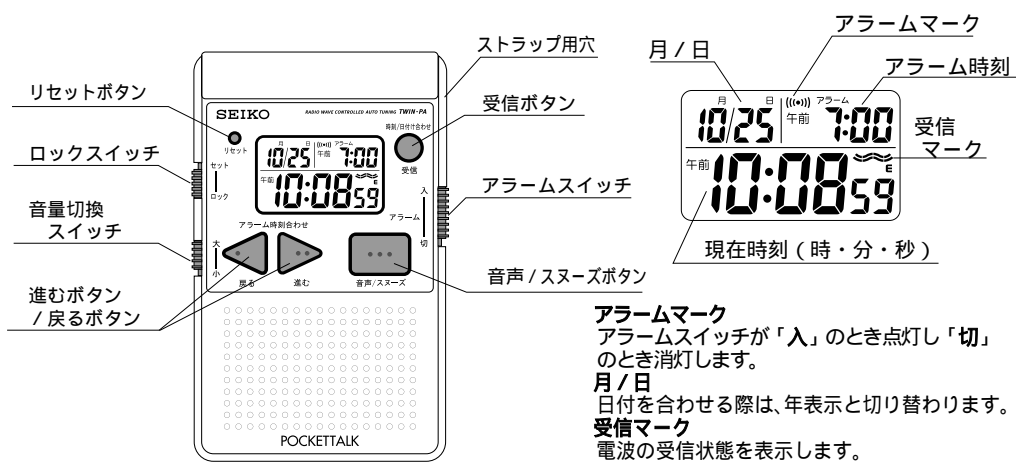
電 池 寿 命: 約1年(受信が良好な環境内で、音量小の状態、アラームを1日20秒、音声機能を1日10秒間使用した場合)

電波受信機能: 自動受信 毎正時(24回/日)
次の受信までクォーツの精度で動いています。
手動受信(強制受信)

上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

ご使用方法

各部の名称



リセットボタン

・電池を入れ替えたときは、必ず押してください。

ロックスイッチ

・アラーム時刻または現在の日付や時刻を合わせるときは**セット**の位置に合わせます。
・通常使用するときには、必ず**ロック**の位置に合わせてください。
・**ロック**の位置に合わせると、「受信ボタン」「進むボタン/戻るボタン」は効かなくなり、誤動作を防止します。

音量切換スイッチ

・音声とアラームの音量を切り替えます。

進むボタン/戻るボタン

・アラーム時刻または現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

受信ボタン

・[通常表示]のときに押すと標準電波の受信を開始します。
・現在時刻や日付を合わせるときに使用します。(約2秒以上押し続けてください。)

アラームスイッチ

・アラームの**入/切**の切り替えができます。

音声/スヌーズボタン

・現在時刻や日付を音声でお知らせします。
・アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が効き、約5分後にアラームが鳴ります。
・日付や時刻を合わせている時に押すと、今何を合わせているかを音声でお知らせします。

ご使用方法

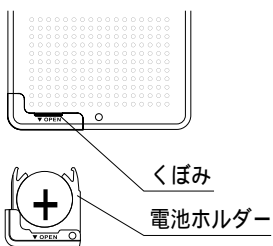
ご使用前に表示部の透明シールをゆっくりはがしてください。

1. 電池を入れてください



時計の裏側のくぼみの部分にマイナスドライバーなどをかけて、電池ホルダーを引き出してください。
電池の**+**側を上にして正しく電池ホルダーに入れ、時計にはめこんでください。
(絶縁紙がついている場合は絶縁紙をはずして電池を入れてください。)

注) コイン型リチウム電池は、電池の側面を持ってください。

電池の**+**面をショートさせると危険です。
詳しくは裏面 **電池について** をご覧ください。




2. リセットボタンを押してください

表示が全点灯した後、時刻[午前12:00]となり、標準電波の受信を開始し、自動的に現在時刻に合わせます。
本機を窓際などできるだけ受信しやすい場所に置いてください。
受信中は、**E**マーク(または**W**マーク)が点滅し、受信マークが信号に応じて変化します。
受信に要する時間は最長約20分間です。
受信に成功した場合
受信マークが点灯し、[月/日][時:分][秒]が正しい日付と時刻を表示します。



受信成功後、現在時刻や日付が正しく表示されているかをご確認ください。

受信できなかった場合

受信マークが消灯します。このとき時刻、日付の修正は行いません。
「電波が受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。




使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断することがあります。

場合により、[時:分][秒]のみ、正しく時刻を表示することがあります。




その後受信に成功すると、[月/日]も正しく表示されます。

注) 電池交換時は、必ずリセットボタンを押してください。

3. アラームを鳴らすには

「ロックスイッチ」を**セット**の位置に合わせてください。
「進むボタン/戻るボタン」を1回押してください。
「ビッ、アラーム時刻を合わせます」と音声でお知らせしてアラーム時刻が点滅し、アラーム時刻合わせの状態になります。
「進むボタン/戻るボタン」を押してアラーム時刻を合わせてください。
ボタンを押すたびに、「ビッ、午前(午後)時分です」とアラーム時刻を音声でお知らせします。
「進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
約4秒間押されない状態が続くと、自動的にアラーム時刻が確定し点滅が止まります。
「ロックスイッチ」を**ロック**の位置に合わせてください。
「アラームスイッチ」を**入**に合わせてください。アラーム時刻になるとアラームが鳴ります。
「ビッ、アラームは午前(午後)時分です」とアラーム時刻を音声でお知らせしてアラームマークが点灯します。

4. アラームを止めるには

アラームを止めるには2通りの方法があります。
「アラームスイッチ」を**切**にして止める
アラームは完全に止まります。
アラームマークは消灯します。
「音声/スヌーズボタン」を押して止める
アラームが止まり、約5分後に再び鳴ります。(スヌーズ機能)
スヌーズ中はアラームマークは点滅します。
スヌーズ機能は何回でも繰り返すことができます。
アラームは約5分間で自動的に止まります。(オートストップ機能)
この場合、アラームマークは点灯したままとなり、翌日の設定時刻に再びアラームが鳴ります。




その他の機能

自動受信について

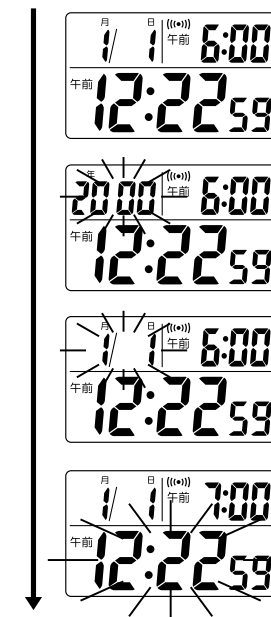
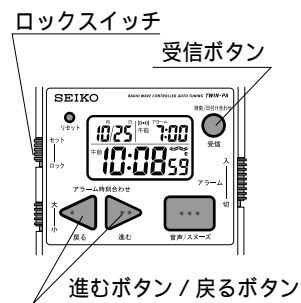
毎日24回(毎正時)、自動で電波受信を行います。
受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

電波が受信できなかった場合

時刻、日付を合わせるには2通りの方法があります。
1. 電波を強制的に受信して時刻、日付を合わせてください
「ロックスイッチ」を**セット**の位置に合わせてください。
「受信ボタン」を押してください。標準電波の受信を開始します。
受信状態については「ご使用方法」をご覧ください。
うまく受信できない場合は本体の向きや置き場所をかえて、もう一度受信させてください。
ご使用中に受信マークが消灯する場合は、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。
詳しくは **電波クロックについて** をご覧ください。
また、夜間は昼間に比べて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。
「ロックスイッチ」を**ロック**の位置に合わせてください。

2. 手動で時刻、日付を合わせることができます

電波を受信できない場合は、手動で時刻、日付を合わせることができます。
「ロックスイッチ」を**セット**の位置に合わせてください。
「受信ボタン」を2秒以上押し続けてください。「ビッ」と確認音が鳴ります。
「受信ボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が減します。
「進むボタン/戻るボタン」で日付や時刻を合わせてください。
「進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
途中で[通常表示]に切り替える場合は、「受信ボタン」を2秒以上押し続けてください。
約5分以上「進むボタン/戻るボタン」が押されなかった場合は、自動的に通常表示に戻ります。
時刻や日付は[通常表示]に切り替わる直前の表示です。



[通常表示]
普段はこの表示でお使いください。

[年合わせ表示]
「受信ボタン」を約2秒以上押し続けてください。
「ビッ、年を合わせます」と音声でお知らせします。
「進むボタン/戻るボタン」で年を合わせてください。
年は2000年~2069年まで合わせられます。

[月/日合わせ表示]
「受信ボタン」を押してください。
「ビッ、月日を合わせます」と音声でお知らせします。
「進むボタン/戻るボタン」で月/日を合わせてください。

[時刻合わせ表示]
「受信ボタン」を押してください。
「ビッ、現在時刻を合わせます」と音声でお知らせします。
「進むボタン/戻るボタン」で時刻を合わせてください。
「進むボタン/戻るボタン」を押した瞬間に、秒は0秒にリセットされます。

時刻合わせが終了しましたら、「受信ボタン」を押して「通常表示」に切り替えてください。

「ビッ、設定が終わりました」と音声でお知らせします。

「ロックスイッチ」を**ロック**の位置に合わせてください。

音声機能について

通常表示で「音声/スヌーズボタン」を押すと現在時刻や日付を音声でお知らせします。

1回押すと「午前(午後)時分です」と現在時刻をお知らせします。

ただし12時(0分)に限り「12時です」とお知らせします。

1秒以内に2回押すと「月日、曜日です」と日付をお知らせします。

24時間以内に電波が受信できていない場合、音声の後に「ビッ」と鳴ります。

現在時刻や日付を合わせているときに押すと、何を合わせているのかをお知らせします。


自動受信を止めるには

この時計は自動受信を止める機能があります。
(誤受信の防止や設定をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください。)

「ロックスイッチ」を**セット**の位置に合わせてください。

「受信ボタン」と「進むボタン」を同時に押しながら、「リセットボタン」を1回押してください。

表示が[午前12:00]に切り替わったら、「受信ボタン」と「進むボタン」をはなしてください。

受信マークが消灯します。

上記「2. 手動で時刻、日付を合わせることができます」にしたがって時刻を合わせてください。

この機能を設定した後も「受信ボタン」を押すと受信を開始しますが、その後自動受信はしません。

この機能を解除するには、「リセットボタン」を押してください。

「ロックスイッチ」を**ロック**の位置に合わせてください。

ご注意

この製品の音声は、音声合成ICにより再生しております。ICの性能上、日付や時刻が聞き取りにくい場合があります。

また、製品からの距離、向きなどの条件により聞こえ方に差が出ることがあります。

この製品には、マイコンが内蔵されています。静電気等により誤動作することがありますが故障ではありません。

その場合は、「リセットボタン」を押してください。

電池を入れ直した場合、または「リセットボタン」を押した場合は、設定された時刻等はすべてリセットされます。

この製品は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。

故障かなと思ったときには

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。

なお、電池は買い置き品でなく、新規購入品をご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
表示または音が出ない	・電池が入っていない。 ・電池が正しい向きに入っていない。 ・電池が古くなっている。 ・きちんとリセットされていない。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。 ・電池を入れ直してから確実にリセットボタンを押してください。
音声がブツブツ音が入る	・電池が古くなっている。 ・きちんとリセットされていない。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。 ・電池を入れ直してから確実にリセットボタンを押してください。
時刻またはカレンダーの表示が欠けている	・電池が古くなっている。 ・きちんとリセットされていない。 ・静電気等による誤動作。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。 ・電池を入れ直してから確実にリセットボタンを押してください。
時刻またはカレンダーが合っていない	・受信が成功していない。 ・電池が古くなっている。 ・きちんとリセットされていない。	・「電波が受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。 ・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。 ・電池を入れ直してから確実にリセットボタンを押してください。
アラームの音が鳴らない	・アラームスイッチが切になっている。 ・電池が古くなっている。 ・静電気等による誤動作。	・アラームスイッチを 入 の位置に合わせてください。 ・電池を入れ直してから確実にリセットボタンを押してください。
進むボタン、戻るボタン、受信ボタンがきかない	・ロックスイッチが ロック の位置になっている。	・ロックスイッチを セット の位置に合わせてください。
音声の後に「ビッ」と鳴る	・受信が成功していない。	・受信に失敗している場合には、音声の後に「ビッ」と鳴ります。